

◎ 聴解問題スクリプト

Track 22

13番 男子学生と女子学生が、ある地域で撮影される映画について話しています。この男子学生は、撮影場所にこの地域が選ばれた一番の理由は、何だと言っていますか。

男子学生：今度、この地域を舞台にした映画が製作されるの、知ってる？

女子学生：え、そうなの？

男子学生：うん。今、この大学でも、通行人の役とかのエキストラとして映画に出演できる人を募集してるよ。

女子学生：えー、知らなかった。でも、どうしてここが映画の舞台に選ばれたのかな。

男子学生：うん。監督がこの辺りの生まれだっていうのもあるみたいだけど、それよりも、自治体がぜひここで撮影をしてほしいって、積極的に協力を申し出たからみたいだよ。

女子学生：へえ、そうなんだ。

男子学生：監督は、地元の人たちと一緒に撮影できる場所を探してたんだって。それを聞いて、この地域が撮影地として手をあげたらしいよ。

女子学生：へえ。じゃあ、地元の熱意が伝わったんだね。

男子学生：そう。

この男子学生は、撮影場所にこの地域が選ばれた一番の理由は、何だと言っていますか。

1. 監督がこの地域出身の人だから
2. 自治体が熱心に協力の姿勢を見せたから
3. この土地の景色が映画のテーマに合っていたから
4. エキストラになりたい大学生が多い地域だから

14番 先生が、大勢の人が利用する公共の場のデザインについて話しています。この先生が公共の施設を作る際に心がけていることは何ですか。

公共の施設やそこにある道具というのは、誰かが汚したり壊したりするかもしれません。実際、そういう考えのもとに、強度や機能性のみを追求して作ったと思われるものが非常に多いのです。しかし、追求すべきなのはそれだけではありません。人間は、目の前のものが、期待や想像を超えるほど美しく作られていると感じたら、決して汚したり壊したりできないものです。例えば、公共の場にあるトイレが非常に美しいものであれば、「汚さないように使おう」という意識が利用者に生まれるはずですから、私は、人々の期待を超える素晴らしいデザインを生み出し、それを形にしていきたいといつも思っているのです。

この先生が公共の施設を作る際に心がけていることは何ですか。

1. 利用者の意識を変えるような美しいデザインにすること
2. すみずみまで掃除がしやすいように設計すること
3. 誰でも使いやすいように機能性を高めること
4. 壊れにくく、長持ちする丈夫な素材を選ぶこと

15番 先生が、インコという鳥の行動について話しています。この先生は、インコを1羽だけで飼育する場合、噛まれないようにするには、どうすればいいと言っていますか。

インコはオスとメスのペアで行動をすることが多く、1羽だけ飼育していると、飼い主をペアの相手だと思ってしまうようになります。そして、ペアの相手が自分に注目していないと、さびしくなり、噛んで注目させようとします。

では、噛まれないようにするにはどうすればいいのでしょうか。インコは、卵からかえってすぐ飼い始めるとよくなつくと言われていますが、実はその近すぎる関係が問題なのです。インコを1羽だけで飼育する場合は、ある程度育ったものを飼うほうがいいでしょう。ちょっと関係に距離があるくらいのほうがいいのです。

この先生は、インコを1羽だけで飼育する場合、噛まれないようにするには、どうすればいいと言っていますか。

1. 飼い主と同じ性別のインコを飼育する。
2. 卵からかえったばかりのインコを飼育する。
3. 少し成長したインコを飼育する。
4. 広い部屋でインコを飼育する。

16番 男子学生が図書館の人と電話で話しています。この男子学生は借りている本をどうすることにしましたか。

女性：はい、中央図書館です。

男子学生：あ、あの、今借りている本の返却日があさってなんですけど、もう少し借りたいんです。

女性：貸し出し延長ですね。お名前と図書番号をお願いします。

男子学生：木村一郎です。図書番号は03-0524です。

女性：少々、お待ちください。申し訳ございませんが、その本は予約が入っているので、いったんご返却願います。もう少しお読みになりたいのでしたら、ご返却のあとで予約なされば、2週間後にまたお貸しできますが。

男子学生：ああ、じゃ、いったんお返しして、予約することにします。でも、明日はそちらお休みですよ。今日もあさってもそちらに行く時間がないんですが。

女性：休館日でも、入り口の前の返却ポストに入れていただければ結構です。予約は、いったんお返しいただいた後で、電話でも承ります。

男子学生：そうですか。じゃ、明日、返却ポストに返しておきます。

この男子学生は借りている本をどうすることにしましたか。

1. そのまま期間を延長して借りる。
2. 今日図書館に返しに行って、貸出予約はしない。
3. 明日図書館に返しに行って、その場で貸出予約をする。
4. 明日図書館に返しに行って、あとで電話で貸出予約をする。

17番 先生が、ミジンコという水中の生き物について話しています。この先生の話によると、水温が高いところに生息するミジンコの体が小さいのは、どうしてですか。

ミジンコという水中にすむ生き物は、体長が1ミリメートルから3.5ミリメートル程度しかありません。このミジンコの体の大きさは、生息する水の温度と関係があります。水温が高いところにすむミジンコの体は、低いところにすむミジンコよりも小さいのです。ミジンコは、水の温度が上がると、成熟して産卵期に達するまでの時間が短くなります。そのため、体が十分大きくなる前に成熟してしまい、その後は、エネルギーが産卵のために使われてしまうので、それ以上は体が大きくならないのです。

この先生の話によると、水温が高いところに生息するミジンコの体が小さいのは、どうしてですか。

1. 大きくなる前に死んでしまうから
2. 小さいうちに成熟してしまうから
3. 体温を下げるのにエネルギーを消耗するから
4. 産卵する回数が多くなるから

18番 女子学生が、授業で、自分が行う調査の方法について説明しています。この話を聞いていた男子学生は、どんな問題点を指摘しましたか。

女子学生：では、調査の計画について説明します。最近、日本人は本を読まなくなったと言われていますが、これは本当でしょうか。私は、このことに興味を持ち、日本人がどのくらい読書をしているか、実際に自分で調べてみようと思っています。

男子学生：あの、どんな方法で調べるんですか。

女子学生：はい、アンケート調査です。調査用紙は今作成中ですが、ひと月にどんなジャンルの本を何冊読むか、書いてもらおうと思っています。

男子学生：何人ぐらいに、どうやって頼むんですか。

女子学生：大学の近所の書店に協力をお願いして、五つの店でそれぞれ30人ぐらい、合計で150人ぐらいのデータを集めようと思っています。

男子学生：あの、本屋でデータを集めると、もともと本を読む人が調査の対象になってしまうんじゃないでしょうか。それだと偏った結果しか得られないと思うんですが。

この男子学生は、どんな問題点を指摘しましたか。

1. 質問する項目が多すぎる点
2. テーマが具体的でない点
3. 回収するデータの量が少ない点
4. 調査の対象者が適当でない点

Track 28

19番 先生が、授業で、川の汚染について話しています。この先生は、雨のあとに水の色が茶色くなった川について、何と言っていますか。

雨が降ったあとの川の水は、砂や泥が混じって茶色く濁り、普段より汚く見えますね。しかし、川が汚染されているかどうかは、生き物に害のある物質がどのくらい川に溶け込んでいるかを調べなくてはわかりません。水に砂や泥が混じって濁っているだけなら、そこにすんでいる生き物に、特に害があるわけではないからです。

逆に、きれいに透き通った川でも、まったく生き物のすまない川があります。それは、生き物の体に害のある物質が川に流れ込んだ場合です。ですから、川が汚染されているかどうかは、水の見ただけではわからないんです。

この先生は、雨のあとに水の色が茶色くなった川について、何と言っていますか。

1. 水の色が茶色く濁っているほど、汚染が進んでいる。
2. 水の色が茶色く濁っているほうが、生き物がすみやすい。
3. 水の色がすぐ透明に戻れば、汚染されていない。
4. 水の色が茶色く濁っているのは、必ずしも汚染とは関係がない。

Track 29

20番 インタビュアーが、ある先生に時間の使い方について質問しています。この先生は、時間を効率的に使うコツは何だと言っていますか。

インタビュアー：先生はお仕事も大変お忙しいうえに、スポーツやボランティア活動も積極的になさっていると伺いました。きっと時間の使い方を工夫していらっしゃるのだらうと思いますが、そのコツを教えてくださいませんか。

先生：そうですね。私は、毎日の行動をパターン化していますね。例えば鍵とか携帯電話とか、毎日持って出かける物の置き場所を決めておきます。そうすると、いちいち探さなくてもすむでしょう。こうした日常の行動パターンを形式化してそれを毎日繰り返せば、考えなくても自然に体が動くようになってきます。朝起きたらすぐ手帳をかばんに入れる、とかね。そうすると無駄がなくなり、かかる時間が短くなるんです。

インタビュアー：なるほど。その結果、自由に使える時間が増えるんですね。

この先生は、時間を効率的に使うコツは何だと言っていますか。

1. 毎日同じ行動を繰り返し、動きに無駄をなくすこと
2. 仕事の時間と自由な時間のバランスを考えること
3. 事前に細かな予定を決めて、それを守ること
4. 家の中のどこに何があるかを常に考えること

Track 30

21番 先生が、大学での学問に対する姿勢について話しています。この先生は、大学で学ぶとき、どのようなことを意識してほしいと言っていますか。

みなさんはこれから、講義や読み物などから多くの知識を獲得することでしょう。しかし、それを鵜呑みにしているだけでは成長はありません。学問の世界にはさまざまな理論がありますが、その理論は学問の世界の先輩たちが思考して得た、いわば結晶と言えるものです。その結晶である論文や書籍などを読むことによって、多くの知識を得ることができるわけです。しかし、ただ本を読むだけだったり、講義を聞いて大事なところを暗記するだけだったりするのはどうでしょうか。学問では、受動的に受け入れるのではなく、常に問いかける姿勢が望ましいのです。これは本当に正しいのだろうか、自分ならこう考えるが、といった具合にです。今まで、こうした学び方をしてこなかった人は、これから意識して慣れていきましょう。

この先生は、大学で学ぶとき、どのようなことを意識してほしいと言っていますか。

1. できるだけたくさんの講義を受けること
2. 先輩が書いた論文や本を熟読すること
3. 講義の内容をしっかりと暗記すること
4. 学んだことに対して常に疑問を持つこと

Track 31

22番 先生が、サワガニというカニについて話しています。この先生は、サワガニは水辺や水中にすむ他の動物と比べてどんな特徴があると言っていますか。

サワガニのメスは夏になると30個から40個ほどの卵を産みます。普通、水辺や水中にすむ動物は、卵を石や岩の陰に産みっぱなしにするのですが、サワガニは、おなかの堅い甲羅の内側に卵を抱えたまま、孵化させるのです。そして、孵化したあとも何日間か、仔ガニはそのまま母ガニのおなかに抱えられています。母ガニは仔ガニにえさを与えるわけではないのですが、仔ガニが自立するまで、その大きなおなかで保護しているのです。

この先生は、サワガニは水辺や水中にすむ他の動物と比べてどんな特徴があると言っていますか。

1. 親の甲羅の中で仔ガニが孵化する。
2. 卵を石や岩の陰に産みっぱなしにする。
3. 孵化した後、親が仔ガニにえさを与える。
4. 仔ガニが自立した後も、親子で行動する。

Track 32

23番 男子学生と女子学生が、睡眠について話しています。この女子学生は、睡眠の質をよくするためにどうすればいいと言っていますか。

男子学生：朝、すっきり起きるために、最近、なるべく早く寝るようにしているんだ。

女子学生：へえ。

男子学生：でもベッドに入ってもなかなか寝つけなくて。

女子学生：ああ、眠くないのにベッドに入っていると、眠りが浅くなるって、雑誌で読んだことあるよ。

男子学生：えっ、そうなの？

女子学生：うん。睡眠に大切なのは、量より質なんだって。寝つきが悪いつて感じる人は、早く寝ることより、眠いなって感じるまで寝ないようにするほうがいいらしいよ。

男子学生：ベッドに入るのは、眠くなったときにとってこと？

女子学生：そう。そのほうが、眠りたいっていう欲求が高まって、ちょうどいい睡眠のリズムに入りやすくなるから、睡眠の質がよくなるんだって。

男子学生：へえ。

この女子学生は、睡眠の質をよくするためにどうすればいいと言っていますか。

1. 眠いと感じるまでベッドに入らない。
2. 早寝早起きのリズムをつくる。
3. できるだけ睡眠時間を長くする。
4. 早くベッドに入って目を閉じる。

Track 33

24番 先生がスポーツの技能の分類について話しています。この先生によると、ゴルフにはどんな技能が必要ですか。

サッカーやバレーボール、テニスなど、ボールを使ったスポーツでは、ゲームの状況、つまり、相手や味方の動き、ボールの位置などが、次々に変化します。ですから、ゲーム

に勝つためには、状況の変化をとらえ、それに対応するプレーをすることが求められます。つまり、見たり聞いたりして周りの情報を集めることと、それにすばやく対応する技能が重要ということです。一方、水泳、体操、スケートなどの競技は、競技中の状況変化に対応する必要性が比較的少ないスポーツです。練習によって技能を磨き、競技のときも安定して、正確な動きをすることが重要です。ボール競技の中でも、さきほどあげたサッカーやテニスとは異なり、ゴルフにはこの技能が必要だと言えるでしょう。

この先生によると、ゴルフにはどんな技能が必要ですか。

1. 周囲をよく観察すること
2. 常に正確な動きをすること
3. 冷静に相手の動きを分析すること
4. 柔軟に状況の変化に対応すること

Track 34

25番 先生が、ある会社の取り組みについて話しています。この先生は、この会社が成長したのはどうしてだと言っていますか。

この会社は、海藻から作られる寒天という食品を扱う小さな会社なのですが、毎年高い利益率を保ち続けています。寒天は、食品を固める性質があり、お菓子作りなどの材料としてよく使われています。以前は、原料である海藻の収穫量が天候に大きく左右されるため、価格が安定しませんでした。年によっては価格が3倍になることもあり、食品メーカーからは安心して使えないと避けられる傾向がありました。そんななか、この会社は、寒天の価格を安定させることこそ需要拡大につながるとみて、原料を安定的に手に入れる仕組みをつくることに努めました。国内産だけに頼らず、海外からも海藻を仕入れ、原料不足により寒天の価格が上がることを防いだのです。その結果、この会社の寒天を継続的に使ってくれる食品メーカーが増え、さらには医療品、化粧品会社などにも顧客が広がり、成長につながったのです。

この先生は、この会社が成長したのはどうしてだと言っていますか。

1. 海外での販売に力を入れたから。
2. 商品の価格を3倍にしたから。
3. 原料の仕入れ先を多様化したから。
4. 新たな製造方法を考え出したから。

Track 35

26番 先生が、サルという動物について話しています。この先生が説明している「サル時間」とは、どのような時間のことですか。

畑の野菜が、野生のサルに食べられるという被害が、年々増えています。そこで、サルが畑に入れないように柵を作って被害を防ごうとするのですが、被害を防ぐことができる畑と、やはり被害にあってしまう畑とがあります。同じような柵なのに、結果に差が出るのには、どうやら「サル時間」が関係しているようです。この「サル時間」とは、サルが柵という新しいものに慣れて、その柵を越える方法を学習するまでの時間です。人気がない場所にある畑では、サルが柵をゆっくり観察したり、柵に触ったりしていろいろ試してみることができても、常に人の気配がある畑では、そのような時間を持つことができませんね。つまり、サルの被害を防ぐには、「サル時間」を与えないようにすることが大切なのです。

この先生が説明している「サル時間」とは、どのような時間のことですか。

1. サルが畑に入る方法を見つけ出すのに必要な時間
2. サルが畑の野菜を荒らしに来る時間
3. 人がサルの行動を観察する時間
4. 人がサルの被害を防ぐために使う時間

Track 36

27番 先生が、勉強の計画の立て方について話しています。この先生は、例えばどのような計画を立てるのがいいと言っていますか。

計画を立てるときに重要なのは目標を数字で表す、つまり「数値化」することです。数値化といっても、「1日3時間勉強する」とか「月曜日は英語を2時間勉強する」というような計画は、単なる時間割であって数値化ではありません。机の前で3時間ボーッといても目標を達成してしまうからです。ここでいう数値化とは、例えば「1時間で本を30ページ読む」とか「今日は問題を10問解く」という計画を立てることです。そうすれば、1ヶ月後、自分がどれだけの量の勉強をして、計画がどの程度実行できたかが明確にわかり、着実に勉強を進めることができるでしょう。

この先生は、例えばどのような計画を立てるのがいいと言っていますか。

1. 試験で100点を取るための勉強をする。
2. 1日3時間勉強をする。
3. 毎日30個の漢字を覚える。
4. 2時間勉強したら10分休む。